



夏期デイケアは特別支援学校在学中の児童生徒を対象とした夏休み限定のデイプログラムです。本年度も8月の4週間を使って、計20日間実施しました。利用登録者は72名で、1日の平均利用者は19名でした。

今年度は3号館1階のほととというゾーンで行いました。まだ使用していかないほどの新しい建物の匂いの中で、どんな遊びができるかを想像しながら、夏期デイの準備をしました。

夏期デイケアでは1人の利用者に対し、1人のアルバイトスタッフがつき、1日を一緒に過ごします。アルバイトスタッフは、将来、看護師・介護福祉士・リハビリ訓練士などを目指す学生さんや、障害児療育に関心があって応募してくださった一般の方々です。初日は初めて利用者と同様を合わせ、挨拶をしてスタートするわけですが、お互いに緊張している様子が伝わって



きました。そんな時、私は「目を見てくださいね」とアドバイスしました。遊びを一緒に行ううちに、利用者もアルバイトスタッフに信頼を寄せようになり、関係が深まっていくのを感じました。夏期デイケアでは、エアートランポリン・散歩・カラーシートでの風遊び・ボールスライダー・水遊び・楽器遊びなどを行いました。最終週には、アルバイトスタッフが考えて企画した「おおぞら夏祭り」を開催しました。ヨーヨーつり・ボールスライダー・ボーリングや輪投げなど手作りの遊び場を設けました。個々の利用者が好きなコーナーを見つけたら参加しました。夏休みの楽

苦情解決委員会より (2012年4月~2012年6月)

受付日	苦情内容	回答日	苦情解決の結果
4/28	入所ご利用者の本人用オムツが少なくなったため、職員よりご家族へ連絡したときに「オムツの減りが早いのではないか」との苦情があった。	4/28	ご連絡の際に、状況説明が不足しており申し訳ありませんでした。ご本人の体調によりオムツ交換の回数が多くなっていたことを、担当者よりご家族に説明しご理解いただきました。今後、通常より使用頻度が大幅に上がった時には、ご家族へ使用状況をお伝えいたします。
5/22	ショートステイ利用者ご家族より、2つの苦情があった。 ①前回のショートステイ利用時に、尿で汚れた衣類が下洗いせずそのままビニール袋に入れられ、鞆に入っていたため困った。 ②以前のショートステイ利用時に、パジャマのまま帰ってきたことがあったので、更衣をしっかりとしてほしい。	5/22	ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。今回の対応について、担当者より、ご家族へ謝罪いたしました。今後、ひどく汚れた衣類は、必ず一時洗いすることをお伝えしました。また、更衣ができていなかったことについても謝罪し、両件についてご理解いただきました。
6/11	ショートステイ利用者ご家族より、ショートステイから戻ってきた際に、右腰に褥瘡のように薄い皮むけができていたが、どのような対応をしていたのかとの確認があった。	6/11	ご心配をおかけして申し訳ありませんでした。職員が腰部を確認したところ、褥瘡ではなく、オムツ交換時にオムツのテープ部分が皮膚にあたった状態で引っ張ってできた擦過傷と思われます。このことをご家族に謝罪のとともにお伝えし、ご理解をいただきました。オムツ交換時には十分留意いたします。



しい思い出ができたと思います。今年も元気な子どもたちと出会い、活き活きとした表情を見て本当に嬉しく思いました。来年もまた会えることを楽しみにしています。

	7月	8月
ショートステイ利用者数 (延べ利用日数)	92名 (419日)	98名 (498日)
日中一時支援利用者数 (延べ利用日数)	3名 (8日)	3名 (10日)
夏期デイ利用者数 (日中一時支援) (延べ利用日数)	/	
ボランティア参加人数 (グループ数)	20名 (6グループ)	6名 (2グループ)
実習者数 (グループ数)	0名 (0グループ)	8名 (4グループ)